

第6学年〇組 道徳科学習指導案

平成〇年〇月〇日 〇曜日 第〇時

指導者 〇 〇 〇 〇

1 主 題 名 自由について考える A 自由と責任

2 本時のねらい

- 〇 本教材の問題点の追求から自由について話し合うことを通して、自律的に判断し責任ある行動について考えを深めることができる。

3 準備・教材

- 〇 教材名「修学旅行の夜」 出典「新しい道徳」(東京書籍)
- 〇 教師・・・学びの振り返り用紙

4 学習指導過程

段階	学 習 活 動	時間	指 導 上 の 留 意 事 項
方 向 付 け	1 本時の教材について関心をもつ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>〇 教材を読んだ感想を話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 修学旅行の夜にこうなるのは、わかる気がする。</li> <li>・ 班長が無責任すぎる。</li> <li>・ 石井さんが自分勝手すぎる。</li> <li>・ なぜ班長に反論するのだろうか。</li> <li>・ この話は、問題がいっぱいある。</li> </ul> </li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇 本時の教材は修学旅行の夜に起こったできごとであることを告げ、すぐに教材の範読に入る。</li> <li>〇 本教材の感想を投げかけ、感じたことを出させる。</li> <li>〇 感想の中から、問題点と感じられる場面が出てくることが想定される。その問題点を追求していくために次の発問へ移行する。</li> </ul>
	2 自由について話し合う。		
追 求 す る	この教材を読んで、問題点は何だと思いましたか。		
	《問題点》 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回注意されても寝ないところ。</li> <li>・ 自分のことしか考えていない。</li> <li>・ 周りが見えていない。</li> <li>・ 静かに話すとか、寝るとか、会話の内容がおかしい。</li> <li>・ 駄目だとわかっていることをやっていること。</li> <li>・ 寝ていないことが問題だ。</li> <li>・ 班長を押しつけて決めたこと。</li> <li>・ 副班長が班長の助けになっていない。</li> <li>・ 班長や副班長に責任感がない。</li> <li>・ ルールを守れていない。</li> <li>・ 全員自分勝手すぎる。</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇 問題点を探ること、追求することが本授業の核となる。じっくり考えさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>補 修学旅行の夜、人に迷惑をかけないように気を付けておしゃべりすることは、いけないことなのだろうか。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>補 班長としての責任って何なのだろうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇 自分勝手な行動、ルールを守れていないこと、班長としての責任などが問題点として焦点化されてくると想定される。その中で自由を主張している話である。問題点との比較から自由について考えていく視点で中心発問に移行する。</li> </ul>
	自由とは、何だろう。		
	<3人～4人のグループで話し合う> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ みんなが楽しいもの。</li> <li>・ やりたいことをやる。</li> <li>・ 自分の思うまま行動すること。</li> <li>・ 許可なく勝手にやっていること。</li> <li>・ 人に迷惑をかけていないもの。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>〇 テーマ発問にもち込み、自由について多角的に捉えさせたい。そのために思考する時間を確保したい。ここまでの授業展開から考える時間が必要であれば、幅広く考えさせるために意見交換の場を一定時間与え、まず3～4人の小グループで話し合わせる。</li> </ul>

追 求 す る	<p>〈全体で話し合う〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・何でもあり。</li> <li>・誰もがやりたいことをやれること。</li> <li>・何にも縛られていない生き方。</li> <li>・みんながやりたいことを楽しくやる。</li> <li>・みんなで決めたルールを守って、楽しむこと。</li> <li>・他人の自由を奪ったり、物を壊したりしないで好きなことをやること。</li> <li>・自分勝手と紙一重。</li> <li>・しんどいこと。自由に自分で何でもできることは、助けがなく逆にしんどいことである。</li> <li>・自由とは、自立すること。</li> <li>・周りに流されずに自分で決めて、責任をとること。</li> </ul>	25	<ul style="list-style-type: none"> <li>○グループでの話し合いの中で、自分勝手との比較から考えさせることで「自由」についての考えを焦点化させていく。</li> <li>○グループによる話し合いは、必要でなければ行わない。グループで話し合った場合は、その後に全体で話し合いを行う。そのとき、グループの話し合いのまとめでなく、自分の考えを述べさせる。</li> </ul> <p><b>補</b>なぜそう思うのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○さらに問い、価値の本質に迫る。自分勝手との比較は、考える視点となりやすい。</li> <li>○疑問に思うような発言が出た場合、全体の場で必ず問い返し、自由とは何かに迫る機会として捉える。</li> </ul>
	話し合いを通して、どう思いますか。		
深 め る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周りに迷惑をかける行為に自由は考えられない。</li> <li>・自分目線ではなく、周りや状況を考えることが大切。</li> <li>・自由になればなるほど責任をもたないと自分勝手になる。</li> </ul>	30	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話し合いを自分の言葉でまとめさせることで、価値の本質を捉えさせる。</li> </ul> <p><b>評</b>自由について話し合うことで、自由だからこそ、様々な角度から考えなくてはならないことがあることに気付いている。</p> <p>(発表、表情)</p>
	3 教材についての話し合いを踏まえて道徳的な価値について考える。		
ま と め	自由に過ごしていくために、大切にしないといけないことは何ですか。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モラルが大切だ。</li> <li>・人に迷惑をかけないこと。</li> <li>・自分以外の人のことを考える。</li> <li>・自由に行動した後を考える。</li> <li>・自分に考えたことに責任をもつ。</li> </ul>	40	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分に置き換えて考えさせたい。</li> </ul> <p><b>補</b>そうは言っても本当にできるのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○問い返すことで、さらに深めていきたい。</li> </ul>
4 本時の学習をふまえて自己を見つめる。			
○今日の授業で考えさせられたことをまとめておこう。			
45			
<ul style="list-style-type: none"> <li>○今日の学びを自分の言葉でまとめさせる。</li> </ul> <p><b>評</b>自由だからこそ責任ある行動が大切であることに気付いている。</p> <p>(振り返り用紙)</p>			

## 5 本時の評価

- 自分たちで自由に行動できる時ほど、周りの状況やその後のことを考え、責任ある行動を取ることが大切だと気付いている。
- (発表、表情、振り返り用紙)

6 板書計画

人に迷惑をかけない

自由とは  
 人のうらやまをわし  
 他人の物をしたくない  
 自由な人を守り  
 自分で決めて責任をとる

自由に過ぎしていくために大切にしないといけないこと  
 ・モラル  
 ・人に迷惑をかけない  
 ・自分以外の人のことを考える  
 ・自由に行動した後を考える  
 ・自由に考えたことに責任をもつ

自立

自由に過ぎしていくために大切にしないといけないこと

問題点

- ・ 静かに話しか寝るかということ自体、会話がおかしい。
- ・ 一回注意されても寝ないところ。
- ・ ルールが守れていない。
- ・ 自分のことしか考えていない。周りが見えていない。
- ・ 班長や副班長に責任感がない。
- ・ 全員自分勝手すぎる。

←でも自由を主張している。

「修学旅行の夜」

〈感想〉

- ・ 班長は、引き受けた以上責任をもたないとダメ。
- ・ 石井さんが自分勝手。
- ・ なぜ班長に反論するのだろう。
- ・ この話は、問題がいっぱいある。